

瞳が緑に染まる、ぎふ。



インターネットでの情報提供	
提供予定日	7月28日

平成22年7月27日 都道府県記者クラブ・県政記者クラブ・岐阜経済記者クラブ・高山市政記者クラブ
同時配布資料

担当課	担当	担当者	電話番号
(財)岐阜県産業経済振興センター	デザインセンター	近藤 宙時	058-277-1081
商工労働部モノづくり振興課	モノづくり担当	川西 和彦	直通058-272-8362 内線3097

産業観光ツアー『モノづくりと出会う旅』を実施します！！

～ 岐阜県とMIJP(株)との連携事業 ～

岐阜県とメイド・イン・ジャパン・プロジェクト(株) (以下「MIJP」という。)との包括的な連携協力協定(平成22年2月24日締結)に基づく連携事業として、MIJPが実施するニッポンブランドマイスター講座(※)に参加する首都圏の高感度な消費者、専門家、メディアを県内のモノづくりの現場へご案内する産業観光ツアー『モノづくりと出会う旅』を実施します。

その第1弾となる今回のツアーは、飛騨高山の木工産地や酒蔵を巡り、伝統産業や歴史的・文化的価値のある機械器具、製作に携わる人々の技や心などに触れ、学ぶことにより、岐阜の優れた「モノ」をより深く認知していただきます。

ツアーを通じて、岐阜のモノづくりファンの拡大を図るとともに、首都圏での効果的な情報発信を期待しています。また、現場に触れた参加者の声を地域のモノづくりにも活かしていきます。

※ニッポンブランドマイスター講座

MIJPが実施する首都圏の高感度な消費者、専門家、メディアを対象にした日本の優れた「モノ」を知る機会を提供する講座

1. 実施期間 : 平成22年7月31日(土)～8月1日(日) 1泊2日
2. 訪問予定地 : 飛騨市古川町、高山市
3. 参加者数 : 20名
4. ツアー行程 : 下記のとおり

< 7月31日(土) >	< 8月1日(日) >
7:00～ ・東京発(バス) ～12:00 ・飛騨市古川着 ・昼食/蕪水亭 ・三嶋和蠟燭店【和ろうそく】 ・蒲酒造場【酒】 ・日進木工【木工】 ・キタニ【木工】	8:30～ ・春慶会館 ・春慶職人宅【木地師・塗り師】 ・洪草焼 芳国舎(工場) 【陶磁器】
17:00～ ・モノづくり企業との交流会 18:00～ ・夕食/洲さき ・宿泊/カントリーホテル高山	12:00～ ・洪草焼 芳国舎(ショップ) ⇒自由行動(昼食・散策) 16:00～ ・高山発(バス) ～21:00 ・東京着

5. 訪問先紹介 :

◇三嶋和蠟燭店 (飛騨市古川町壺之町3-12 TEL 0577-73-4109)

明和年間(1764～72)創業。240年以上続く全国でも数少ない手作り和蠟燭店。

店内には現店主が先代とともに作った日本一大きな和蠟燭も展示されている。NHK連続テレビ小説「さくら」の舞台となった。戦後日本の工業デザインのパイオニアである柳宗

理が2度訪れるなど、伝統を現代に伝える和蠟燭の老舗。

◇(有) 蒲酒造場 (飛騨市古川町壺之町6-6 TEL 0577-73-3333)

宝永元年(1704年)創業。三百年の永きに渡り、水豊かな米処飛騨古川の地で、連綿と変わることなく酒造りを行う。代表銘柄は「白真弓」と「やんちゃ酒」。酒造の技は、数々の品評会、鑑評会で入賞するなど高い評価を得ている。

◇日進木工(株) (高山市桐生町7-78 TEL 0577-34-1122)

1946年創業の飛騨家具老舗メーカー。曲げ木など伝統の技術を活かしながら、日本の住宅に溶け込む北欧モダンを軸にした自社デザインの開発に取り組み、現代の生活スタイルにふさわしいオリジナル家具を提案。

◇(株) キタニ (高山市松倉町2115 TEL 0577-34-6395)

1967年創業。創業以来「手づくり」の家具にこだわる飛騨家具メーカー。北欧のデザイナーやその親族とパートナーシップを結び、現在、本国においても製作されていない北欧名作家具をライセンス生産。

◇春慶会館 (高山市神田町1-88 TEL 0577-32-3373)

白壁土蔵造りの建物で、飛騨の匠の伝統工芸である“春慶塗”の江戸・明治・大正・昭和各時代における名工上手が創作した逸品を数百点展示している。また、その技法を、各工程別順に実物をもって説明する飛騨唯一の展示場。直売店も設置。

◇(株) 芳国舎^{ほうこくしやしぶくせいとうしよ} 洪草製陶所 (高山市上二之町63 TEL 0577-34-0504)

天保12年創業の洪草焼窯元。明治12年に会社設立。日英博覧会を始め国内外の数々の展覧会で各賞を受賞。現代においても創業当時と変わらず、洪草調と呼ばれる独特の意匠と精神や技術の保持に努め、手造り、手描きで製作を続けている。

6. 今後の予定 : 今年度は、各回20名程度で、年4回の開催を予定。

第2回 9月下旬(美濃焼) 第3回 11月下旬(美濃和紙)

第4回 1月下旬(関刃物)

【参 考】

■メイド・イン・ジャパン・プロジェクト(株)

○日本のモノづくり文化を継承・発展させるために、地域の物産品や加工食品などの日本製商品を流通させ、作り手が潤う仕組みの再構築をビジョンに据える流通事業者。

○店舗販売、インターネット販売、卸販売、展示会運営、営業代行、モノづくりコンサルタントなど、幅広い事業を通して日本製商品の「流通改革」を推進。

(住 所) 東京都港区赤坂9-6-30-112

(旗 艦 店) 東京ミッドタウン内「THE COVER NIPPON」(H19.4月開業)

成田空港内「THE COVER NIPPON + CASHIN」(H19.12月開業)

(代 表) 赤瀬造成氏